



令和元年10月3日

小郡三井医師会長 殿

福岡県北筑後保健福祉環境事務所長
(健康増進課 健康増進係)

令和元年度福岡県小児保健研究会・母子保健研修会の後援について（依頼）

時下、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

母子保健事業の推進につきましては、日頃から御協力を賜りお礼申し上げます。

さて、この研修会は平成15年度より開始し、平成20年度からは福岡県小児保健研究会と久留米市の三者で共催して開催しております。

これまでも、貴医師会から「後援」の御協力をいただき、継続することができておりますことを併せてお礼申し上げます。

つきましては、今年度も別添企画書に基づき下記のとおり開催しますので、貴医師会の後援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

なお、御多用のおり大変恐縮ですが、御承諾されましたら別添承諾書によりご回答いただきますようお願い申し上げます。

記

1 日 時 令和元年12月7日(土) 15:00～16:30

2 場 所 久留米市役所 くるみホール

3 内 容 演 題 「思春期のヘルスプロモーション

～誰が、いつ、どこで、何を、どのように関わるか?～」

講 師 久留米大学医学部小児科学講座 准教授 永光 信一郎 氏

4 主 催 福岡県小児保健研究会・久留米市保健所・福岡県北筑後保健福祉環境事務所

5 後 援 (現在依頼中)

福岡県医師会・久留米医師会・朝倉医師会・小郡三井医師会・浮羽医師会・
大川三潞医師会・福岡地区小児科医会・筑後小児科医会・久留米小児科医会・
福岡県教育委員会・久留米市教育委員会・西日本新聞社・読売新聞西部本社・
朝日新聞社・テレビ西日本

連絡先

〒838-0068

朝倉市甘木2014-1

福岡県北筑後保健福祉環境事務所

健康増進課健康増進係 担当：山中 日野

TEL 0946-22-3964

FAX 0946-24-9260

企画書

名 称： 令和元年度（第 66 回）福岡県小児保健研究会・母子保健研修会

日 時： 令和元年 12 月 7 日（土） 15:00～16:30（受付 14:30）

会 場： 久留米市役所 2 階 くるみホール

参 加 費： 500 円（招待券なし／整理券なし／当日現金払いのみ）

対 象： 小児科医、看護師、養護教諭、学校教諭、幼稚園教諭、保育士など小児保健に携わる関係者、保護者及び一般市民

プログラム： 15:00 開会あいさつ

福岡県北筑後保健福祉環境事務所 保健監 高田 淳子

15:10 講演

演 題： 「思春期のヘルスプロモーション
～誰が、いつ、どこで、何を、どのように関わるか？～」

講 師： 久留米大学医学部小児科学講座 准教授 永光 信一郎 氏
【講師プロフィール】

久留米大学病院小児科で不登校、拒食症、発達障害、起立性調節障害などの子どもの心の診療に従事。

現在、厚生労働省次世代成育事業で「親子の心の診療ガイドライン」の作成に関わる。「すべての子どもが健やかに育つ社会」の実現をめざす国民運動計画「健やか親子 21」の活動では調査研究などを担当。

座 長： 久留米大学医学部小児科学教室 教授 山下 裕史朗

16:30 閉会あいさつ

久留米市子ども未来部 部長 大久保 隆

主 催： 福岡県小児保健研究会／久留米市／福岡県北筑後保健福祉環境事務所

後 援： 福岡県医師会、久留米医師会、朝倉医師会、小郡三井医師会、浮羽医師会、大川三潞医師会、福岡地区小児科医会、筑後小児科医会、久留米小児科医会、福岡県教育委員会、久留米市教育委員会、西日本新聞社、読売新聞西部本社、朝日新聞社、テレビ西日本

協 賛： なし

内 容： 平成 30 年度、10 歳～14 歳の子どもの死因第一位が「癌または不慮の事故」から「自殺」に転じました。自殺死亡率（10～14 歳）は十万人に対して 1.9（平成 24 年値は 1.3）を示しています。

人工妊娠中絶は年間約 16 万件で、その 1 割が十代です。また、20～24 歳で妊娠した場合、その 3 分の 1 は経済的理由および周囲に相談できず中絶を選択していると思われる。

朝食を欠如する中学 3 年生は 16%から 20%に増え、1 日 6 時間以上スマホをしている子どもは 2%に及んでいます。

思春期の子どもたちを取り巻く現状や課題、ヘルスプロモーションを向上させるための支援について一緒に考えていきたいと思います。

連 絡 先： 福岡県小児保健研究会事務局

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

久留米大学医学部小児科学教室内

TEL: 0942-31-7565 FAX: 0942-38-1792

山下 裕史朗（秘書：角 香織）

福岡県北筑後保健福祉環境事務所長 殿

令和元年度福岡県小児保健研究会・母子保健研修会の後援について

このことについて、趣旨に賛同のうえ、承諾します。

令和元年 月 日

団 体 名

代表者 職・氏名

印